

令和7年度補正予算及び令和8年度当初予算の概要

水道事業会計

1 業務量

		㉑ 令和8年度	令和7年度		増 減	
			㉒ 2月補正後	㉓ 当 初	㉔(㉒-㉓) 2月補正後比	㉕(㉑-㉓) 当初比
給水戸数 (千戸)		489	491	491	0	△ 2
給水人口 (千人)		888	895	898	△ 3	△ 10
給 水 量	年間 (千m ³)	118,009	119,311	118,098	1,213	△ 89
	一日平均 (千m ³)	323.31	326.88	323.56	3.32	△ 0.25
有収水量	年間 (千m ³)	104,812	106,175	105,576	599	△ 764
	一日平均 (千m ³)	287.16	290.89	289.25	1.64	△ 2.09
有収率 (%)		88.8	89.0	89.4	△ 0.4	△ 0.6

2 予算見積

(1) 概況

① 令和7年度2月補正後予算（令和7年度当初予算比）

（単位：百万円）

	収 入			支 出				
	事 項	2月補正後	7年度当初	補正額	事 項	2月補正後	7年度当初	補正額
収益的 収支	営業収益	21,132	20,946	186	営業費用	22,798	22,903	△ 105
	（うち給水収益）	(21,002)	(20,820)	(182)	（うち減価償却費）	(8,951)	(9,113)	(△ 162)
	営業外収益	2,242	2,162	80	営業外費用	1,189	1,124	65
	（うち長期前受金戻入）	(1,528)	(1,512)	(16)	（うち企業債利息）	(699)	(723)	(△ 24)
	特別利益	0	0	0	特別損失等	76	70	6
	計	23,374	23,108	266	計	24,063	24,097	△ 34
	（税抜額）	(△ 1,257)	(△ 1,632)	(375)				
収支差引	△ 689	△ 989	300					

<収益的収支>

○収入

- ・給水収益182百万円の増加は、有収水量の見込みが増加することによる。
- ・営業外収益80百万円の増加は、定期預金等の利息が74百万円増加、長期前受金戻入が16百万円増加、雑収益が11百万円減少することによる。

○支出

- ・営業費用105百万円の減少は、減価償却費が162百万円減少、動力費が43百万円減少、資産減耗費が23百万円減少、使用料及び賃借料が7百万円減少する一方、委託料が79百万円増加、人件費が52百万円増加することによる。
- ・営業外費用65百万円の増加は、納税消費税が88百万円増加する一方、企業債利息が24百万円減少することによる。

(単位：百万円)

資本的収支	収 入			支 出				
	事 項	2月補正後	7年度当初	補正額	事 項	2月補正後	7年度当初	補正額
	企業債	9,114	6,124	2,990	建設改良費	18,245	13,184	5,061
	国庫補助金	2,026	800	1,226	企業債償還金	3,295	3,296	△ 1
	他団体補助金・出資金	967	849	118	その他	45	189	△ 144
	その他	786	420	366				
	計	12,893	8,193	4,700	計	21,585	16,669	4,916
	収支差引※	△ 8,692	△ 8,476	△ 216				

※資本的収支の収支差引は、損益勘定留保資金等で補填

<資本的収支>

○収入

- ・4,700百万円の増加は、企業債が建設改良費の増に伴い2,990百万円増加、国庫補助金が1,226百万円増加、他団体補助金・出資金が118百万円増加、その他として負担金等が366百万円増加することによる。

○支出

- ・建設改良費5,061百万円の増加は、工事請負費が国補正に伴い4,445百万円増加、委託料が503百万円増加、人件費が67百万円増加、資産購入費が31百万円増加、負担金補助及び交付金が15百万円増加することによる。
- ・その他144百万円の減少は、消費税相当額の補助金返還金が144百万円減少することによる。

② 令和8年度当初予算（令和7年度当初予算比）

（単位：百万円）

	収 入			支 出				
	事 項	8年度当初	7年度当初	当初比	事 項	8年度当初	7年度当初	当初比
収益的収支	営業収益	20,838	20,946	△ 108	営業費用	24,233	22,903	1,330
	（うち給水収益）	(20,715)	(20,820)	(△ 105)	（うち減価償却費）	(9,632)	(9,113)	(519)
	営業外収益	2,391	2,162	229	営業外費用	1,247	1,124	123
	（うち長期前受金戻入）	(1,569)	(1,512)	(57)	（うち企業債利息）	(836)	(723)	(113)
	特別利益	0	0	0	特別損失等	64	70	△ 6
	計	23,229	23,108	121	計	25,544	24,097	1,447
	(税抜額)	(△ 2,861)	(△ 1,632)	(△ 1,229)				
	収支差引	△ 2,315	△ 989	△ 1,326				

<収益的収支>

○収入

- ・給水収益105百万円の減少は、人口減少等に伴う有収水量が減少することによる。
- ・営業外収益229百万円の増加は、定期預金等の利息が135百万円増加、長期前受金戻入が57百万円増加、国庫補助金が24百万円増加、雑収益が12百万円増加することによる。

○支出

- ・営業費用1,330百万円の増加は、減価償却費が519百万円増加、委託料が506百万円増加、負担金補助及び交付金が184百万円増加、人件費が112百万円増加、修繕費が10百万円増加することによる。
- ・営業外費用123百万円の増加は、企業債利息が113百万円増加、納税消費税が9百万円増加することによる。

(単位：百万円)

資本的収支	収 入			支 出				
	事 項	8年度当初	7年度当初	当初比	事 項	8年度当初	7年度当初	当初比
	企業債	6,173	6,124	49	建設改良費	14,363	13,184	1,179
	国庫補助金	1,271	800	471	企業債償還金	3,182	3,296	△ 114
	他団体補助金・出資金	892	849	43	その他	198	189	9
	その他	853	420	433				
	計	9,189	8,193	996	計	17,743	16,669	1,074
	収支差引※	△ 8,554	△ 8,476	△ 78				

※資本的収支の収支差引は、損益勘定留保資金等で補填

<資本的収支>

○収入

- ・ 996百万円の増加は、企業債が内部留保資金の状況を勘案して49百万円増加、国庫補助金が471百万円増加、他団体補助金・出資金が43百万円増加、その他として負担金等が433百万円増加することによる。

○支出

- ・ 建設改良費1,179百万円の増加は、工事請負費が720百万円増加、資産購入費が331百万円増加、負担金補助及び交付金が87百万円増加、人件費が56百万円増加、材料費が12百万円増加、用地費及び補償金が8百万円増加する一方、委託料が35百万円減少することによる。

(2) 財務

項 目	年度末残高見込み (百万円)		給水収益比	
	令和8年度	令和7年度 (2月補正後)	令和8年度	令和7年度 (2月補正後)
企業債残高	61,623	58,613	3.27	3.07
内部留保資金	19,303	21,709	1.03	1.14

(注) 区分経理満了時に遵守すべき財政収支の目標値

企業債残高／給水収益 3.5倍以内

内部留保資金／給水収益 0.5程度

3 施設整備事業

(1) 概況

(単位：百万円)

		④令和8年度	令和7年度			増減		(参考) 14か月予算 (④+⑤')
			⑤2月補正後	⑥' ⑥のうち、 国補正に伴う補正額	⑦当 初	⑧(⑤-⑦) 2月補正後比	⑨(④-⑦) 当 初 比	
事業費	広域水道設備費(注1)	2,042	2,912	1,077	1,759	1,153	283	3,119
	経年施設更新整備事業費(注2)	7,732	11,034	4,352	7,450	3,584	282	12,084
	その他建設改良事業費(注3)	3,053	3,053	323	2,826	227	227	3,376
計		12,827	16,999	5,752	12,035	4,964	792	18,579
財源	国庫補助金	1,271	2,026	1,471	800	1,226	471	2,742
	(うち防災・安全交付金)	(1,271)	(2,026)	(1,471)	(800)	(1,226)	(471)	(2,742)
	企業債	6,173	9,114	2,623	6,125	2,989	48	8,796
	他団体出資金	836	896	101	785	111	51	937
	他団体補助金	56	71	0	64	7	△8	56
	(うち県補助金)	(8)	(8)	(0)	(1)	(7)	(7)	(8)
	(うち市町補助金)	(48)	(63)	(0)	(63)	(0)	(△15)	(48)
	その他	553	477	0	420	0	133	553
	自己財源	3,938	4,415	1,557	3,841	574	97	5,495

※「事業費」の対象は、委託料、工事請負費、賃借料、路面復旧費、材料費、用地費及び補償金、負担金補助及び交付金とする。

(注1) 広域化に伴う導水管・送水管の新設や浄水場・配水池の統廃合など。

(注2) 耐用年数を踏まえた既存の管路や浄水・送水・配水等施設の更新・耐震化。

(注3) 経年更新に該当しない管路等支障移転及び各種施設の新設・増設並びに県の工事に伴う負担金。(システム関連を除く。)

(2) 施行計画

ア 令和8年度 主なもの

① 広域水道設備費

(単位：百万円)

ブロック名	施行計画等	事業費
東讃	藤井浄水所ろ過設備設置工事地質調査業務委託外 1式	19
	新志度本線送水管新設工事 ダクタイル鋳鉄管 φ700mm L=200m	100
	六番小方線送水管新設工事外 ダクタイル鋳鉄管 φ250mm L=70m外	115
小豆	肥土山浄水場更新工事 1式 (工期：令和4年度～令和12年度、全体事業費 4,052百万円)	550
	肥土山浄水場脱水機棟建築工事 1式 (工期：令和7年度～令和8年度、全体事業費 130百万円)	37
	肥土山浄水場薬注・活性炭棟建築工事 1式 (工期：令和8年度～令和9年度、全体事業費 150百万円)	6
	肥土山浄水場導送水管新設工事用地測量業務外 1式	8
	湯船配水池設置工事 1式 (工期：令和8年度～令和9年度、全体事業費 110百万円)	58
高松	新岡本線送水管新設工事外 ダクタイル鋳鉄管 φ800mm L=200m外	136
	御殿配水池送水施設築造工事 1式 (工期：令和6年度～令和9年度、全体事業費 700百万円)	182
	御殿配水池送水ポンプ棟外建築工事 1式 (工期：令和7年度～令和9年度、全体事業費 400百万円)	178
	御殿配水池送水ポンプ外機械設備工事 1式 (工期：令和7年度～令和9年度、全体事業費 600百万円)	137
	御殿配水池送水ポンプ外電気設備工事 1式 (工期：令和7年度～令和9年度、全体事業費 600百万円)	138
	東部浅野線導水管新設工事 ダクタイル鋳鉄管 φ500mm L=607m	213

ブロック名	施行計画等	事業費
中讃	天神山配水池流量調整設備設置工事 1式 (工期：令和8年度～令和9年度、全体事業費 120百万円)	10
	まんのう町高区配水池成政浄水場送水管新設工事外 配水用ポリエチレン管 φ150mm L=765m外	80
	綾川浄水系飯山支線送水管新設工事地質調査業務外 1式 アスファルト舗装本復旧 A=500㎡外	22
	五条浄水場導水施設整備工事用地測量業務外 1式	7
	五条浄水場導水管新設工事測量業務 1式	19

② 経年施設更新整備事業費 (50百万円以上 ○は耐震化関係) (単位：百万円)

ブロック名等	施行計画等	事業費	
東讃	さぬき ○さぬき市鴨庄大井地区送水管更新工事 (大井ポンプ場) ダクタイル鋳鉄管 φ150mm L=750m外	110	
	東かがわ	○東かがわ市国道377号配水管更新工事 (与田山第2工区) ダクタイル鋳鉄管 φ250mm L=530m	96
		○東かがわ市市道湊下線配水管更新工事 (第2工区) ダクタイル鋳鉄管 φ200mm L=230m外	60
		○市道松西新川連絡線配水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ150mm L=300m	55
		帰来ポンプ場設備更新工事 1式	53
		○東かがわ市県道津田引田線外配水管更新工事 (御山北) ダクタイル鋳鉄管 φ200mm L=310m外	50
小豆	小豆島 西村・原配水池電気設備更新工事 1式	55	
高松	高松	○高松市檀紙町口径500mm配水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ500mm L=500m	232
		○高松市今里町口径500mm配水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ500mm L=340m	167

ブロック名等		施行計画等	事業費
高松	高松	○高松市松島町口径350mm配水管耐震補強工事(下千代橋水管橋) SP配管 φ350mm 1式	129
		○高松市多肥下町口径600mm配水管更新工事 ダクタイル鑄鉄管 φ600mm L=240m	129
		○高松市福岡町口径400mm配水管更新工事 ダクタイル鑄鉄管 φ400mm L=350m	121
		○高松市高松町口径400mm配水管耐震補強工事(明神橋水管橋) SP配管 φ400mm 1式	120
		○高松市神在川窪町口径300mm配水管更新工事 ダクタイル鑄鉄管 φ300mm L=400m	112
		○高松市女木町送水管更新工事 ダクタイル鑄鉄管 φ100mm L=500m	83
		○高松市女木町口径100mm配水管更新工事 ダクタイル鑄鉄管 φ100mm L=500m	81
		○高松市田村町口径200mm配水管更新工事外 ダクタイル鑄鉄管 φ200mm L=320m外	74
中讃	丸亀	○丸亀市市道三条東西線配水管更新工事 ダクタイル鑄鉄管 φ800mm L=230m	109
		○丸亀市市道七番丁柞原線配水管更新工事(第1工区) ダクタイル鑄鉄管 φ400mm L=300m	84
		○丸亀市市道東土器線配水管更新工事 ダクタイル鑄鉄管 φ300mm L=480m	74
		○丸亀市市道昭和町田村線配水管更新工事(第2工区) ダクタイル鑄鉄管 φ400mm L=240m	70
		○丸亀市市道七番丁柞原線配水管更新工事(第2工区) ダクタイル鑄鉄管 φ400mm L=230m	68

ブロック名等		施行計画等	事業費
中讃	善通寺	善通寺市浄水場監視制御装置外更新工事 1式	454
		善通寺市浄水場薬品注入設備外更新工事 1式	79
	宇多津	○宇多津町町道新宇多津南第2号線配水管更新工事 ダクタイル鑄鉄管 φ300mm L=500m	90
		○宇多津町町道宇多津中央線配水管更新工事 ダクタイル鑄鉄管 φ300mm L=530m	90
	琴平	五条浄水場沈澱池設備更新工事 1式	81
		○琴平町五条配水池送水管更新工事（第1工区） ダクタイル鑄鉄管 φ250mm L=500m	71
まんのう	四条浄水場機械設備外更新工事 1式	250	
西讃	観音寺	○観音寺市市道一の宮公園2号線配水管更新工事 ダクタイル鑄鉄管 φ150mm L=590m	90
		○観音寺市市道粟井駅南線配水管更新工事 ダクタイル鑄鉄管 φ400mm L=300m	50
	三豊	○三豊市詫間町配水管更新工事（高瀬川推進工） ダクタイル鑄鉄管 φ250mm L=180m	300
広域送水管理センター		西部浄水場1系沈澱池機械設備更新工事 緩速攪拌機械設備 6台 （工期：令和7年度～令和8年度 全体事業費320百万円）	310
		○西部浄水系三野本線更新工事（第1工区-1-2） ダクタイル鑄鉄管 φ600mm L=330m	150
		○西部浄水系三野本線更新工事（第1工区-1-3） ダクタイル鑄鉄管 φ600mm L=330m	150
		中部浄水場受変電設備更新工事 受変電設備更新 1式 （工期：令和7年度～令和8年度 全体事業費246百万円）	75
		綾川浄水系宇多津支線（第1工区-4-2）送水管更新工事 ダクタイル鑄鉄管 φ250mm L=470m	75

③ その他建設改良事業費

○管路支障移転等

下水道工事関連、配水管新設関連、消火栓工事関連、水道施設の改良工事関連、上下水道耐震化計画に基づく健全な水道管路に耐震補強金具を取付ける等の耐震対策等。そのうち特記事項は次のとおり。

◇五名ダム再開発事業負担金

(単位：百万円)

ブロック名	全体事業費		令和8年度事業費		内 容
		うち 水道負担金		うち 水道負担金	
広域送水管理センター	27,500	91	850	2.9	<p>○ 異常渇水時における水道用水の供給を目的に、渇水対策容量 (1.4万m³) の確保を図るために費用負担を行うもの</p> <p>【企業団の負担分0.33%】</p> <p>※企業団の負担分に対する県費補助金あり (補助率1/3)</p>

◇香川用水施設改築事業負担金

(単位：百万円)

ブロック名	全体事業費		令和8年度事業費		内 容
		うち 水道負担金		うち 水道負担金	
広域送水管理センター	24,000	5,945	484	118	<p>○ (独)水資源機構が行う香川用水施設改築事業 (共用区間) の老朽化・耐震対策について費用負担を行うもの 工期：令和8年度～令和25年度</p> <p>【企業団 (上水) の負担分24.24%】</p>

イ 令和7年度2月補正 主なもの（国補正に伴うもの）

① 広域水道設備費

（単位：百万円）

ブロック名	施行計画等	事業費
東讃	六番小方線送水管新設工事 ダクタイル鋳鉄管 φ250mm L=103m	32
小豆	肥土山浄水場更新工事 1式 （工期：令和4年度～令和12年度、全体事業費 4,052百万円）	20
	肥土山浄水場脱水機棟建築工事 1式 （工期：令和7年度～令和8年度、全体事業費 130百万円）	33
	肥土山浄水場導送水管新設工事 ダクタイル鋳鉄管 φ200mm L=350m外	264
高松	東部浅野線導水管新設工事 ダクタイル鋳鉄管 φ500mm外 L=323m	116
	御殿配水池送水施設築造工事 1式 （工期：令和6年度～令和9年度、全体事業費 700百万円）	168
	御殿配水池送水ポンプ棟他建築工事 1式 （工期：令和7年度～令和9年度、全体事業費 400百万円）	220
	御殿配水池送水ポンプ他機械設備工事 1式 （工期：令和7年度～令和9年度、全体事業費 600百万円）	137
	御殿配水池送水ポンプ他電気設備工事 1式 （工期：令和7年度～令和9年度、全体事業費 600百万円）	68
	新岡本線新志度本線送水管新設工事 ダクタイル鋳鉄管 φ800mm外 L=161m	104
中讃	まんのう町高区配水池成政浄水場送水管新設工事 配水用ポリエチレン管 φ150mm L=900m	110
	綾川浄水系飯山支線送水管新設工事 ダクタイル鋳鉄管 φ400mm L=175m外	65

② 経年施設更新整備事業費 (50百万円以上 ○は耐震化関係)

(単位：百万円)

ブロック名等		施行計画等	事業費
東讃	東かがわ	○東かがわ市市道湊下線外配水管更新工事 (第1工区) ダクタイル鋳鉄管 φ200mm L=230m	50
小豆	土庄	○土庄町県道上庄池田線配水管更新工事(4工区) ダクタイル鋳鉄管 φ400mm外 L=380m	160
		○土庄町県道上庄池田線配水管更新工事(第5工区) ダクタイル鋳鉄管 φ400mm L=381m	130
	小豆島	○小豆島町神懸通地区導水管更新工事 (第2工区) ダクタイル鋳鉄管 φ200mm L=522m	71
高松	高松	○高松市朝日町口径400mm配水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ400mm L=350m	140
		○高松市中野町口径300mm配水管更新工事外 ダクタイル鋳鉄管 φ300mm L=300m外	90
		○高松市前田西町口径300mm配水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ300mm L=350m	78
中讃	丸亀	○丸亀市市道中村南北2号線配水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ800mm L=290m	127
		○丸亀市市道三条東西線配水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ800mm L=170m	75
		○丸亀市市道墓地公園線配水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ300mm L=440m	69
		○丸亀市県道原田琴平線配水管更新工事 (第1工区) ダクタイル鋳鉄管 φ400mm L=200m	68
		○丸亀市県道原田琴平線配水管更新工事 (第2工区) ダクタイル鋳鉄管 φ400mm L=210m	60
		○丸亀市市道七番丁柞原線配水管更新工事 (第1工区) ダクタイル鋳鉄管 φ400mm L=230m	68

ブロック名等		施行計画等	事業費
西讃	観音寺	○観音寺市市道栗井駅南線配水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ400mm L=200m	50
	三豊	○三豊市県道丸亀詫間豊浜線配水管更新工事 ダクタイル鋳鉄管 φ250mm L=260m	53
広域送水管理センター		○綾川浄水系導水管更新工事(第4工区-1) ダクタイル鋳鉄管 φ800mm L=400m	190
		○綾川浄水系導水管更新工事(第4工区-2) ダクタイル鋳鉄管 φ800mm L=400m	190
		○中部浄水系丸亀本線更新工事(第8工区) ダクタイル鋳鉄管 φ450mm L=540m	130
		綾川浄水場ろ過池設備更新工事 4号ろ過池設備更新 1式	65
		○西部浄水系三野本線更新工事(第3工区-1-3) ダクタイル鋳鉄管 φ450mm L=200m	60

4 債務負担行為 主なもの

(単位：百万円)

事 項	期 間	限度額	年度別予定額		内 容
			9年度	10年度	
東讃ブロック統括センター管内 通信装置更新工事	令和9年度 ～ 令和10年度	499	150	349	NTTアナログ専用回線が令和10年度末をもって サービス終了となることから、光回線への移行 に要するテレメータ等通信装置の更新工事を行 うもの 期間：令和8年度～10年度 全体事業費：5,362百万円 令和8年度事業費：80百万円 (広域送水管理センター管内)
小豆ブロック統括センター管内 通信装置更新工事	令和9年度 ～ 令和10年度	535	160	375	
高松ブロック統括センター管内 通信装置更新工事	令和9年度 ～ 令和10年度	2,062	619	1,443	
中讃ブロック統括センター管内 通信装置更新工事	令和9年度 ～ 令和10年度	952	286	666	
西讃ブロック統括センター管内 通信装置更新工事	令和9年度 ～ 令和10年度	1,234	370	864	

5 その他主な新規事業

(単位：百万円)

事業名	事業費 (令和8年度)	内 容
広報推進事業	10	料金統一検討状況の周知や企業団採用職員の充実を図るには、企業団の認知度を向上し、水道事業への理解を深める必要があることから、広報紙やホームページによる広報に加え、動画制作や広告展開等、幅広い世代に向けた広報活動を実施し、広報事業を充実するもの
西讃浄水場整備 基本検討事業	10	西讃浄水場の整備について、西部浄水場と併用による緊急時の相互補完性を強化し、事故・災害時における給水の確実性を確保するために効率的かつ効果的に整備できるよう基本検討を行うもの
PPP手法導入に向けた 事前検討事業	42	西讃浄水場整備の検討に併せ、中長期的な水道施設の改築・更新に向けたウォーターPPP（官民連携）の検討を行うもの
水道管路耐震化 官民連携あり方 検討事業	10	南海トラフ地震等の大規模災害に備えた水道管路の耐震化を促進するため、諸条件の整理や想定されるPPP/PFI（官民連携）手法の検討を行うもの
新技術を活用した 漏水調査事業	26	多発する漏水に対応するため、人工衛星やAIを利用した新技術を用いて、より効果的な漏水調査を実施するもの

水質検査室再編 事業	162	令和8年度から水質基準に追加されるPFOS及びPFOAをはじめ、多数の検査を効率的に実施するため、令和9年度当初までに、検査室を2か所に集約するとともに、老朽化した検査機器を高機能化して更新するもの
---------------	-----	---

工業用水道事業会計

1 業務量

		㉠ 令和8年度	令和7年度		増 減	
			㉡ 2月補正後	㉢ 当 初	㉣(㉡-㉢) 2月補正後比	㉤(㉠-㉢) 当初比
給水事業所数 (事業所)		42	42	42	0	0
給水量	年間 (千m ³)	20,391	20,391	20,215	176	176
	一日平均 (千m ³)	55.87	55.87	55.38	0.49	0.49

2 予算見積

(1) 概況

① 令和7年度2月補正後予算（令和7年度当初予算比）

（単位：百万円）

	収 入			支 出				
	事 項	2月補正後	7年度当初	補正額	事 項	2月補正後	7年度当初	補正額
収益的 収支	営業収益	766	756	10	営業費用	622	652	△ 30
	（うち給水収益）	(766)	(756)	(10)	（うち減価償却費）	(303)	(340)	(△ 37)
	営業外収益	50	40	10	営業外費用	42	42	0
	（うち長期前受金戻入）	(37)	(33)	(4)	（うち企業債利息）	(8)	(8)	(0)
	特別利益	0	0	0	特別損失等	5	5	0
	計	816	796	20	計	669	699	△ 30
	（税抜額）	(135)	(86)	(49)				
収支差引	147	97	50					

<収益的収支>

○収入

- ・給水収益10百万円の増加は、契約水量及び超過水量が増加することによる。
- ・営業外収益10百万円の増加は、定期預金等の利息が7百万円増加、長期前受金戻入が4百万円増加することによる。

○支出

- ・営業費用30百万円の減少は、減価償却費が37百万円減少する一方、資産減耗費が5百万円増加、人件費が4百万円増加することによる。

(単位：百万円)

資本的収支	収 入			支 出				
	事 項	2月補正後	7年度当初	補正額	事 項	2月補正後	7年度当初	補正額
	企業債	0	0	0	建設改良費	544	547	△ 3
	国庫補助金	58	58	0	企業債償還金	64	64	0
	他団体補助金・出資金	0	0	0	他団体借入金償還金	50	50	0
	その他	2	0	2	その他	2	1	1
	計	60	58	2	計	660	662	△ 2
	収支差引※	△ 600	△ 604	4				

※資本的収支の収支差引は、損益勘定留保資金等で補填

<資本的収支>

○収入

- ・その他2百万円の増加は、過年度に支払った工事負担金の精算に伴う返還金を受け入れることによる。

○支出

- ・建設改良費3百万円の減少は、委託料が17百万円減少する一方、工事請負費が14百万円増加することによる。

② 令和8年度当初予算（令和7年度当初予算比）

（単位：百万円）

	収 入			支 出				
	事 項	8年度当初	7年度当初	当初比	事 項	8年度当初	7年度当初	当初比
収益的収支	営業収益	759	756	3	営業費用	715	652	63
	（うち給水収益）	(759)	(756)	(3)	（うち減価償却費）	(354)	(340)	(14)
	営業外収益	54	40	14	営業外費用	41	42	△ 1
	（うち長期前受金戻入）	(34)	(33)	(1)	（うち企業債利息）	(7)	(8)	(△ 1)
	特別利益	0	0	0	特別損失等	5	5	0
	計	813	796	17	計	761	699	62
	(税抜額)	(47)	(86)	(△ 39)				
	収支差引	52	97	△ 45				

<収益的収支>

○収入

- ・給水収益3百万円の増加は、契約水量が増加することによる。
- ・営業外収益14百万円の増加は、定期預金等の利息が13百万円増加、長期前受金戻入が1百万円増加することによる。

○支出

- ・営業費用63百万円の増加は、減価償却費が14百万円増加、資産減耗費が14百万円増加、負担金補助及び交付金が9百万円増加、人件費が8百万円増加、修繕費が7百万円増加、委託料が7百万円増加することによる。

(単位：百万円)

資本的収支	収 入			支 出				
	事 項	8年度当初	7年度当初	当初比	事 項	8年度当初	7年度当初	当初比
	企業債	0	0	0	建設改良費	487	547	△ 60
	国庫補助金	12	58	△ 46	企業債償還金	64	64	0
	他団体補助金・出資金	0	0	0	他団体借入金償還金	50	50	0
	その他	0	0	0	その他	2	1	1
	計	12	58	△ 46	計	603	662	△ 59
	収支差引※	△ 591	△ 604	13				

※資本的収支の収支差引は、損益勘定留保資金等で補填

<資本的収支>

○収入

- ・国庫補助金46百万円の減少は、国庫補助対象事業が減少することによる。

○支出

- ・建設改良費60百万円の減少は、工事請負費が96百万円減少、委託料が13百万円減少する一方で、負担金補助及び交付金が45百万円増加することによる。

3 施設整備事業

(1) 概況

(単位：百万円)

		④ 令和8年度	令和7年度		増 減	
			⑤ 2月補正後	⑥ 当 初	⑦(⑤-⑥) 2月補正後比	⑧(④-⑥) 当 初 比
事業費※	経年施設更新整備事業費	337	481	493	△ 12	△ 156
	その他建設改良事業費	133	42	54	△ 12	79
計		470	523	547	△ 24	△ 77
財源	国庫補助金	12	58	58	0	△ 46
	自己財源	458	465	489	△ 24	△ 31

※人件費及び諸経費を除いたもの。

(2) 施行計画 (令和8年度 主なもの)

① 経年施設更新整備事業費 (50百万円以上)

(単位：百万円)

事業体名	施 行 計 画 等	事 業 費
広域送水管理センター	中部浄水場工水沈殿池機械設備更新工事 2号沈殿池クラリファイア 1式	150